

生命をコントロールする遺伝子

植物とヒトの ゲノムの仕組み

2024

7/17 水

本企画では、第一線でご活躍の研究者と共にFIBERの教員が、最先端の科学技術についてわかりやすく解説します。今回は、植物の研究分野でご活躍の奈良先端科学技術大学院大学の安喜史織先生をお招きし、植物とヒトの遺伝子のしくみ、病気と遺伝子の関わりに関する最先端の研究についてご講演いただきます。

16:30~17:50 (受付16:10~)

参加費無料

場所 甲南大学岡本キャンパス iCommons 2階 UnionL4

16:35~

ヒトのDNAの カタチに学ぶ体の仕組み

ヒトの外観や薬の効き方などの体質は、DNAの中にある塩基と呼ばれる部分の並び方によって決められています。最先端の研究では、DNAの塩基の並びではなく、DNAが自らのカタチを変化させ、遺伝子の情報の流れを制御している新たな機構が明らかになってきました。本講演では、DNAが遺伝子としてカラダの中で働く仕組みから、最近の研究で明らかになったDNAのカタチがもつ役割について解説いたします。

建石 寿枝先生

Hisae Tateishi-Karimata
准教授

甲南大学, 先端生命工学研究所 (FIBER)
フロンティアサイエンス研究科 (FIRST)

Associate professor

Konan University, Frontier Institute for Biomolecular
Engineering Research, Graduate School of Frontiers of
Innovative Research in Science and Technology



17:05~

コケに学ぶ 植物のかたちづくり

植物は動くことができませんが、体のかたちを工夫し、周囲の環境をしっかりと感知して、置かれた場所に適した戦略を実行しています。本講演では、ゼニコケのかたちづくりの仕組みについて植物ホルモンの視点から解説します。

安喜 史織先生

Shiori S Aki
助教

奈良先端科学技術大学院大学,
先端科学技術研究科

Assistant Professor

Nara Institute of Science and Technology, Graduate
School of Science and Technology, Division of
Biological Science



参加希望の方は website の申し込みフォームからお願いいたします。
※本講演会はセキュリティの関係上、事前申込制となっております。

<https://konan-fiber.jp/archives/4751>

申込締切後のお問い合わせや、その他ご不明点などございましたら、お手数ですがお問い合わせ先にご連絡をくださいますようお願いいたします。

申込締切 : 2024/7/16



お問い合わせ

甲南大学 ポートアイランド
キャンパス

Tel 078-303-1147

Email fiber@adm.konan-u.ac.jp

<https://www.konan-fiber.jp>